

# 「カンタム還元水」普及品

**飲料用 / 料理水として!**

＜カンタム還元水＞と＜ルルドの泉の水＞はほぼ  
同じの波動と還元電位の振動する水です！

- ・奇跡の水と言われる「ルルドの泉の水」には他の特殊な成分はありません。違うのは酸化還元電位と波動値だけです。

	ルルドの泉の水	カンタム還元水
波動値(MR-Aで測定)	21	21
酸化還元電位	+133mv	+132mv

\* 水道水の酸化還元電位は+600mv程度です

- ・波動とは  
人や物質や宇宙などから発される「振動」や「エネルギー」のことです。
- ・波動の数値は物質によってさまざまですが波動が高いとはエネルギーを蓄積する力が大きいということです。
- ・酸化還元電位が132mvの還元水は酸化した体や物質を還元し、振動することで水のクラスターが小さくなり、身体への浸透性がよくなります。

振動水の証明  
1か月間、寒天培地にて放置しても無菌状態を保ちます。  
(財)日本食品分析センターにて検査証明済み！

聖地ルルドの様子



## ＜波動測定の比較＞

某スポーツドリンク

カンタム還元水



12~19

21

H28年8月 波動測定士 網野明 測定

## ＜還元水酸化還元電位の比較＞

水道水(大阪市) カンタム還元水



+630mv

+132mv

## ギャバの生成証明



分析試験成績書

第 16047445001-0101 号  
2016年(平成28年)05月17日

依頼者 一般社団法人 日本エネルギー応用研究開発機構

検体名 料理水に浸けた玄米



＜水道水＞

発芽胚芽が2本  
伸びている。



＜還元水＞

発芽胚芽が枝別れてさらに  
二ヨキヨキ伸びた。

2016年(平成28年)04月28日 当センターに提出された上記検体について分析試験した結果は次のとおりです。

### 分析試験結果

分析試験項目	結果	定量下限	注	方法
遊離γ-アミノ酪酸	*110 mg/100g	—		γ-アミノ自動分析法

\*1 液体を除いて試験した。

以上

※検査は料理水の名で申請しました。

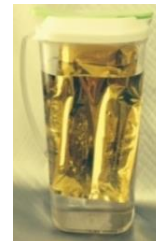
結果は還元水に6時間浸した玄米のギャバが100mg中10mgに増えた  
(水道水では3mgの含有)

一発芽胚芽(ギャバ含有要素)の変化—  
玄米を6時間浸して発芽胚芽を撮影した



寿司の神様と言われた友栄寿司の友村一彦 前会長の十三店、ここは大阪を代表する繁華街です。目抜き通りにあるこの寿司店では寿司飯を作るのに還元水は欠かせない。古米が新米のような美味しさになっているとのこと。

## 「カンタム還元水」(普及品)



### ＜カンタム還元水の特徴＞

- ・太古の振動する湧き出ずる水
- ・ルルドの泉の水とほぼ同じの酸化還元電位と波動を持つ水
- ・活性酸素で酸化した細胞を還元
- ・健康、予防に最適
- ・料理水として最適

### ＜カンタム還元水の作り方＞

- ・2Lほどの水ペットボトルに還元シート2枚の還元シートを入れた後、水道水を注ぐ。
- ・約8時間で還元水の出来上がりです。

### ＜お取り扱い上の注意事項＞

- ・還元シートは強力磁石が内蔵されていますので時計や電子機器を近づけないようにしてください。
- ・ゴールドメッキの袋が破れないように丁寧に扱いください。

・2リッター容器に入れた様子。

「カンタム還元シート1枚入り」

■特別普及価格 12,800(税別)

一般社団法人 日本エネルギー応用研究開発機構

HP <http://www.kantamu.jimdo.com>